

# 地域おこし協力隊通信

町で活躍する地域おこし協力隊員の日々の様子や取り組みを紹介！



奥村 純一  
(移住定住促進担当)



▶ mopar@tkg.att.ne.jp



半年間に4誌に取り上げていただきました。



私の借りている作業倉庫には、地域の方も訪ねてくれるようになりました。

こんにちは。地域おこし協力隊の奥村です。4月に、着任し活動を始めてから、早いもので半年が経過しました。

前回、ご報告したとおり、私の目標は、皆野町に人が集まるコミュニティを作ることです。その為の試験的なイベントをヘリテイジ美の山の駐車場にて行ったことは、前回のレポートで報告済みですね。

また、皆野町の認知度ということ、雑誌媒体に声かけを行えば毎月、何かしら取上げていただいております。半年の間に4誌にて9回の誌面掲載や4回のWebサイトでの紹介記事、2回のFM放送も、皆野町をアピールできたかと思えます。

その結果、個人ほか、別地域での事業者さんも、興味を示していただき、16組が皆野町を来訪。町内をご案内しているのですが、空き物件情報がとても少ないという状況です。わざわざ首都圏より、皆野まで足を運んでくれているということは、間違いなく興味を持っていただいているということかと思えます。こうした対応のために町民の皆様から、空いている物件を賃貸しても良い、販売しても良いといった、空き家、土地情報も遠慮なく、ご連絡いただき、情報の充実も図りたいと考えておりますので、お力添えいただけますと幸いです。

そして、前回予告した通り本格的な秋のイベントに向けて、8月に最終確認として、6月のミーティングと同様のイベントに、もう一つを追加要素として、皆野町役場の会議室にて、地域おこし協力隊の活動報告の展示、そうした我々の取り組みも来場者に確認してもらおうという内容のミーティングを計画。

また、人により車に対するイメージも様々かと思えます。

前回よりも地域の方も来場しやすい役場駐車場で、約半世紀前のクルマの楽しみ方を、実際にご覧いただいた良かったのですが、緊急事態宣言発令により、今回は見送ることにしました。展示する活動内容の文言や写真を用意し、あとはパネル作成までということまで、準備を終えていただけに残念でしたが、仕方ありませんね。

ちなみに、予定していた同日は、お付き合いのある自動車雑誌編集部が、私に代わり主導するというので、美の山公園の駐車場にて、「TIPoモーニングミーティング」皆野」を開催。朝8時から11時の散会まで入れ替わり、約180台のクルマ趣味を楽しむ方が、美の山公園を訪れ、クルマを停めたあとに、公園を散策するなど楽しめる方も多く、盛況のうちに散会となりました。



美の山公園駐車場に集まった各国の名車たち。早朝の3時間のミーティングでしたが、三々五々入れ替わり、約180台が参加しました。

そうした、皆野町の外部に対する発信もですが、地域との関わりも深めることも大事です。町内だけでなく、秩父地域の同好の趣味を持った方々から、連絡をいただき、私のクルマいじりを楽しむガレージを訪ねてくれるなど、地域の仲間も増えつつあるのも嬉しいですね。地域おこしの奥村の言う「旧いクルマ趣味とはなんだ？」と、興味を持たれた方は、遠慮なく連絡ください、ご案内いたしますね。

今年も後半となりましたが、引き続き、小規模のイベントは随時行い、皆野町のアピールを行ってまいります。それらはSNSなどでご報告させていただきますね。